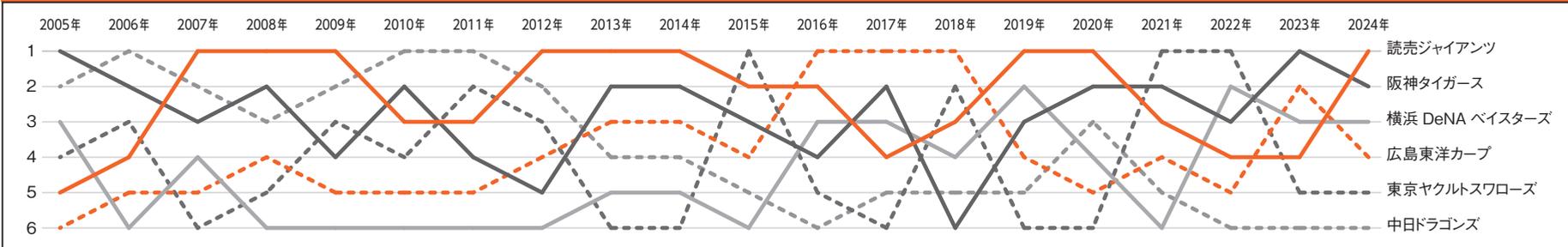
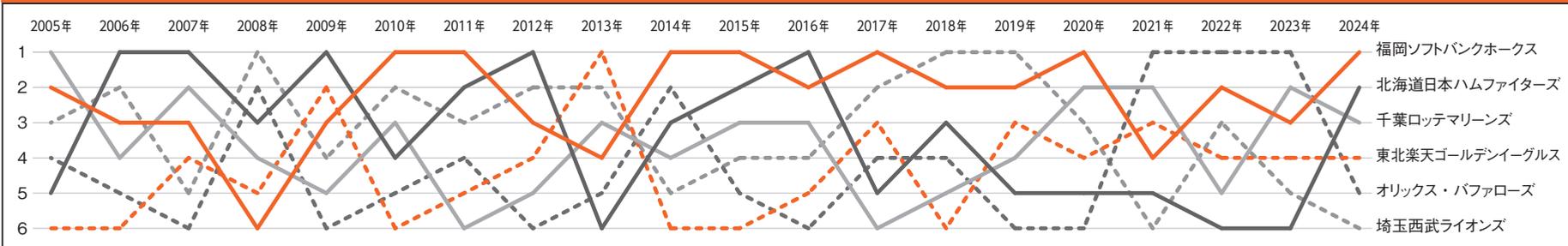


セ・リーグ過去20年順位表



セントラル・リーグ	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
読売ジャイアンツ	5	4	1	1	1	3	3	1	1	1	2	2	4	3	1	1	3	4	4	1
阪神タイガース	1	2	3	2	4	2	4	5	2	2	3	4	2	6	3	2	2	3	1	2
横浜DeNAベイスターズ	3	6	4	6	6	6	6	6	5	5	6	3	3	4	2	4	6	2	3	3
広島東洋カープ	6	5	5	4	5	5	5	4	3	3	4	1	1	1	4	5	4	5	2	4
東京ヤクルトスワローズ	4	3	6	5	3	4	2	3	6	6	1	5	6	2	6	6	1	1	5	5
中日ドラゴンズ	2	1	2	3	2	1	1	2	4	4	5	6	5	5	5	3	5	6	6	6

パ・リーグ過去20年順位表



パシフィック・リーグ	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
福岡ソフトバンクホークス	2	3	3	6	3	1	1	3	4	1	1	2	1	2	2	1	4	2	3	1
北海道日本ハムファイターズ	5	1	1	3	1	4	2	1	6	3	2	1	5	3	5	5	5	6	6	2
千葉ロッテマリーンズ	1	4	2	4	5	3	6	5	3	4	3	3	6	5	4	2	2	5	2	3
東北楽天ゴールデンイーグルス	6	6	4	5	2	6	5	4	1	6	6	5	3	6	3	4	3	4	4	4
オリックス・バファローズ	4	5	6	2	6	5	4	6	5	2	5	6	4	4	6	6	1	1	1	5
埼玉西武ライオンズ	3	2	5	1	4	2	3	2	2	5	4	4	2	1	1	3	6	3	5	6

年	日本一	主なトピック
2005年	ロッテ	四国アイランドリーグ誕生 / 交流戦スタート / 分離ドラフト / 育成選手制度開始 / 野村謙二郎が2000安打 / 古田敦也が2000安打 / 野茂英雄が日米通算200勝
2006年	日本ハム	第1回WBCが開催され、決勝でキューバを破った日本が初代王者となる / 石井琢朗が2000安打 / 夏の甲子園で「ハンカチ王子フィナーレ」 / 松坂大輔がポスティング移籍
2007年	中日	北信越ベースボール・チャレンジ・リーグ誕生 / 西武裏金問題 / 希望入団枠廃止 / ポストシーズンゲームが「クライマックスシリーズ」に / 田中幸雄が2000安打 / 前田智徳が2000安打 / 松井秀喜が日米2000安打
2008年	西武	金本知憲が2000安打 / 山本昌広が200勝 / 分離から一括ドラフトに / ドラフトの目玉・田澤純一がNPB入りを辞退してMLBに挑戦 (田澤ルールが設けられる)
2009年	巨人	第2回WBCが開催され、決勝で韓国を破った日本が大会2連覇 (6年ぶりにセ・パ同日開幕 / 松井稼頭央が日米通算2000安打)
2010年	ロッテ	SBO方式からBSO方式に / 岩瀬仁紀が250セーブ / 金本知憲の1492試合連続フルインニングの記録がギネス世界記録に認定 / ロッテがシーズン3位から「下克上」で日本一
2011年	ソフトバンク	東日本大震災により開幕の延期、ナイター試合の自粛 / オールスターゲーム第3戦がKスタ宮城での開催へと変更 / 小笠原道大が2000安打 / 横浜ベイスターズの親会社がTBSからDeNAに
2012年	巨人	セ・リーグで予告先発制度導入 / 稲葉篤紀が2000安打 / 小久保裕紀が2000安打 / 宮本慎也が2000安打
2013年	楽天	第3回WBC開催、日本は準決勝でプエルトリコに敗れる / 谷繁元信が2000安打 / アレックス・ラミレスが日米通算2000安打 / 井口資仁が日米通算2000安打 / 中村紀洋が日米通算2000安打 / イチローが日米通算4000本安打
2014年	ソフトバンク	大谷翔平が前年の外野に続きオールスターゲームに投手として出場し、162キロを計測 / 山田哲人がシーズン192安打で日本人右打者のシーズン安打記録を更新
2015年	ソフトバンク	交流戦が6試合削減 / 中嶋聡が実働29年のプロ野球タイ記録 / 谷繁元信が史上2人目の3000試合出場 / 上原浩治が日米通算100勝100セーブ / 和田一浩が2000安打 / 柳田悠岐と山田哲人がトリプルスリー / 秋山翔吾が215安打で新記録 (シーズン216安打)
2016年	日本ハム	コリジョンルール採用 / 巨人の選手による野球賭博関与 / 大谷翔平がプロ野球最速の164キロを計測 / 新井貴浩が2000安打 / 荒木雅博が2000安打 / 黒田博樹が日米通算200勝 / 福留孝介が日米通算2000安打 / 山田哲人がトリプルスリー
2017年	ソフトバンク	第4回WBC開催され、日本は準決勝でアメリカに敗れる / 青木宣親が日米通算2000安打 / 阿部慎之助が2000安打 / 鳥谷敬が2000安打 / サファテがプロ野球新記録の54セーブ / 大谷翔平がポスティング移籍
2018年	ソフトバンク	平良良介がサイクルヒット / 内川聖一が2000安打 / 福浦和也が2000安打 / 上原浩治が日米通算100勝100セーブ100本塁打 / 山田哲人がサイクルヒット、トリプルスリー
2019年	ソフトバンク	梅野隆太郎がサイクルヒット / 山田哲人が4度目の30本塁打 / 30盗塁 / 近本光司が154安打で新人最多安打記録 / 平井克典が79試合登板で最多記録更新 / 梅野隆太郎が120補殺で捕手シーズン新記録
2020年	ソフトバンク	新型コロナウイルスにより開幕が6月19日までズレ込み、無観客開催 / 小川泰弘がノーヒットノーラン達成 / 菅野智之が開幕投手でシーズン13連勝のプロ野球新記録 / ホセ・ロペスが日米通算2000安打 / 坂本勇人が2000安打 / 大谷翔平がNPB最速の165キロを計測
2021年	ヤクルト	1年延期された東京五輪で日本はアメリカを破って優勝 / 平良海馬が新記録となる39試合連続無失点 / 栗山巧が2000安打 / 清水昇が日本記録を更新する48本塁打 (シーズン50本塁打) / 山本由伸が令和初の投手五冠
2022年	オリックス	佐々木朗希が完全試合 / 今昇昇太がノーヒットノーラン / 山本由伸が史上初となる2年連続投手五冠 / 村上宗隆が三冠王
2023年	阪神	第5回WBCが開催され、決勝でアメリカを破った日本が3度目の世界一 / 今宮健太が史上4位となる通算350本塁打 / 大島洋平が通算2000安打 / 平野佳寿が日米通算250セーブ200本塁打 / 大谷翔平がWBCのMVPを含めるとタイトル11冠を総なめ
2024年	DeNA	坂本勇人が歴代単独2位となる通算450二塁打 / 今宮健太が通算1500試合出場 / 丸佳浩と浅村栄斗が通算1000得点 / 山川穂高が本塁打と打点の二冠王 / WBSCプレミア12が開催され、日本は決勝でチャイニーズタイペイに敗れ、準優勝